



想青学園だより

～ 学びあい 育ちあう～

2024年（令和6年）9月2日 No.11



【始業式 学校長あいさつより】

夏休みが終わって、今日から2学期が始まります。みなさんの元気な姿を久しぶりに見ることができて、うれしく思います。今年の夏休みは暑かったですね。この夏休み、大きな事故やけがの知らせはなかったのも、安心しました。

さて、この夏休みにパリオリンピック・パラリンピックが行われました。テレビで観戦した人もいたと思います。その中で、スケートボード女子（ストリート）で金メダルをとった「吉沢 恋」選手がいました。14歳なので、まだ中学3年生です。彼女はスケートボードが大好きだそうです。

会場にいた子どもから「どうしたら、うまくなれるのか」という質問をうけて、

自分はすごい才能があるわけではないが、反復練習でうまくなった

と言っていました。吉沢選手のコーチも「吉沢選手がすごいのは、毎日同じことを繰り返して練習できる」と、日々の積み重ねをたたえていました。

この吉沢選手の姿から、2学期に頑張ってもらいたいことがあります。それは、
「何か一つ続けられることを見つけて、それを長く続けていく」ということです。どんなに簡単なことでも、それを毎日続けるのは大変なことです。

- ・毎日ピアノを弾く
- ・毎日丁寧な字を書く
- ・毎日絵を描く
- ・毎日給食を残さず食べる
- ・毎日玄関の靴をそろえる
- ・あいさつを元気にする
- ・そうじを毎日しっかりする

など、どんなことでもいいです。自分の好きなこと、自分ができていることを見つけて続けてみてください。もうすでに続けていることがあれば、今のまま続けてください。続けた先に、きっといいことがあります。2学期も元気に頑張りましょう。

終わりと始まり

夏休みが終わり、2学期が始まりました。終わりと始まりはいつも一緒です。私たちはそれを「節目」と呼びます。「節目」は竹から生まれた言葉です。竹はものすごいスピードで育っていきます。かわいい竹の子だと思っていたら、あっという間に大きく育ち、立派な竹になっています。昨年度の修了式での校長先生のお話でもありましたね。

なぜ竹は他の木々とくらべて早く大きく育つのか。それは「節目」に「生長点」と呼ばれるものがあるからだそうです。節目ごとに成長することで、竹は大きく上へ上へと伸びていきます。しかも節目があることで、風にも強く、折れることもありません。

今が私たちにとっての節目の時です。何をこれから頑張っていくのか、何を続けていくのかを大切に、強くしなやかな竹のように、ぐんぐんと成長していきましょう！



授業参観日・学級懇談会・修学旅行説明会

9月18日（木）5時間目 13：40～

※授業参観終了後、学級懇談会を行います。（6年生は授業後、修学旅行説明会を行います。）2学期最初の授業参観です。ぜひ、子どもたちの頑張る姿を観にいらしてください。よろしくお願いします。

遅刻・早退の連絡について

欠席・遅刻等の連絡を Google のフォームで連絡をお願いします。欠席等の連絡をする場合は、8：15までに必要事項を記入し、お知らせください。8：15以降は、学校へ電話で連絡をしてください。



吉沢恋（よしざわここ）さん

表彰台で見た笑顔は、これまでの努力を物語っているような穏やかさを感じさせる自信に満ちたものでした。それもきっと毎日の反復練習があったからこそ、自然と育まれていったものなのかもしれませんね。